

最新刊
情報

緩和ケア・がん看護

臨床評価ツール

緩和ケア・がん看護
臨床評価ツール

大全

編集 宮下光令

《緩和ケア・がん看護の臨床と研究に役立つ》
必須の「評価尺度」「臨床ツール」を
集大成!!

● 青海社

大全

The
complete
works

編 宮下光令

それぞれの症状に基づいて適切な治療・
ケアを行い、それを評価する。「見えない
ものを、どう測るか」を達成するための身体・
精神症状、QOL、家族ケア、在宅ケア
などの評価尺度・臨床ツールを網羅。

「評価尺度」を「臨床ツール」集大成!!

■ B5判／396頁／2色刷り

■ 定価6,820円(本体6,200円+税10%)

ISBN : 978-4-902249-98-9



■ 章タイトル ■

- I 身体症状の評価とツール
- II 精神症状の評価とツール
- III 心理・社会・スピリチュアルケアの
評価とツール
- IV QOL / ケアの質評価とツール

- V 家族・介護者のケアの評価とツール
- VI 医療者のケア態度・困難感・満足度
の評価とツール
- VII 地域連携・在宅ケアの評価とツール
- VIII 患者・家族のための臨床ツール

〒113-0031

東京都文京区根津 1-4-4 河内ビル



青海社

tel 03-5832-6171
fax 03-5832-6172
hp <https://www.seikaisha.blue/>

● 自分の知りたいことを測定できる日本語の尺度が存在するのか？

目次

序文

I 身体症状の評価とツール

サマリー ... 2

- 1 全身状態 浜野 淳 ... 3
- 2 症状などの包括的評価 (1) —患者評価 小
- 3 症状などの包括的評価 (2) —代理評価 真
- 4 症状などの包括的評価 (3) —生活のしやすさ
- 5 痛み 田上恵太 ... 27
- 6 高齢者の痛み 水谷友紀・小川朝生 ... 44
- 7 呼吸困難 角甲 純 ... 51
- 8 倦怠感 三浦智史 ... 58
- 9 便秘 里見絵理子 ... 62
- 10 泌尿器症状 三浦剛史 ... 68
- 11 悪心・嘔吐および消化器症状 石木寛人 ... 7
- 12 口腔の状態 大野友久 ... 85
- 13 褥瘡 青木和恵 ... 91
- 14 栄養状態 天野晃滋 ... 99
- 15 化学療法に伴う有害事象 山口拓洋 ... 103
- 16 鎮静 今井堅吾 ... 105

II 精神症状の評価とツール

サマリー ... 112

- 1 気持ちのつらさ 藤澤大介・山本玲美子・田村法子 ... 11
- 2 せん妄 内田 恵 ... 126
- 3 睡眠 尾崎章子 ... 136

III 心理・社会・スピリチュアルケアの評価とツール

サマリー ... 146

- 1 適応とコーピング 岩瀬優美 ... 147

I 身体症状の評価とツール

表 1 各尺度の特徴

尺度名	測定対象	測定者	特徴と使い分け
Karnofsky Performance Status Scale ¹⁾ (KPS)	日常生活の活動性、医療的ケアの必要性の程度を評価する	医療者などの第三者	・支障なく日常生活を行える状態を100%、ぐくなくしている状態を0%として、症状や介護の必要性などによって10%単位、11段階で活動性を評価する。 ・がん領域、緩和ケア領域に限らず、様々な場面で使われている。
Eastern Cooperative Oncology Group Performance Status ²⁾ (ECOG-PS)	日常生活の活動性、機能障害の程度を評価する	医療者などの第三者	・KPSの代替手段として開発された経緯があり、支障なく日常生活を行える状態を0、ぐくなくしている状態を5として、8段階で活動性を評価する。 ・抗がん剤治療に関する臨床試験などでよく使われ、ECOG-PS 2以下を適格基準とすることが多い。
Palliative Performance Scale ³⁾ (PPS)	日常生活の活動性、医療的ケアの必要性の程度を評価する	医療者などの第三者	・KPSの問題点を補い、現状の医療状況と矛盾しないようにKPSを修正したものである。小項目として、移動・活動性・セルフケア・食物摂取・意識状態を各々評価し、それぞれ11段階で活動性を評価する。 ・緩和ケア領域の患者の評価に適している。
Australian Modified Karnofsky Performance Scale ⁴⁾ (AKPS)	日常生活の活動性、医療的ケアの必要性の程度を評価する	医療者などの第三者	・KPSを改良し、病院や在宅において利用できるものになっている。 ・支障なく日常生活を行える状態を100%、ぐくなくしている状態を0として、症状や介護の必要性などによって10ずつ、11段階で活動性を評価する。 ・スコア10~40の項目のみがKPSと異なる。
Barthel Index ⁵⁾ (BI)	評価や訓練時にできる日常生活動作の程度を評価する	医療者などの第三者	・訓練時に「できる」「日常生活動作の程度を10項目で評価する」。 ・各項目を自立度に応じて点数化する。 ・機能が回復するまでの、適切な変化を捉えるのに役立つ。
Functional Independence Measure ⁶⁾ (FIM)	日常生活の活動機能、認知機能について評価する	医療者などの第三者	・介護度の測定と併し、実際の生活の場や病院で実際に「行っている日常生活動作を医療者などの第三者が評価する」。 ・運動項目13項目と認知項目5項目から構成され、各項目を7段階で評価する。 ・認知項目を有するため高次脳機能障害、精神心理の問題を有する場合も良い適応となる。 ・能かなくADLの変化や介護度の程度が分かるが、項目ごとの評価基準が細かい。
Palliative Care Phase of Illness ^{7,8)} (POI)	患者と家族や介護者のケアニーズと、そのニーズに対して現在行われているケアの適切性に基づいて病期を評価する	医療者などの第三者	・病期は「安定期」「不安定期」「増悪期」「死直前期」「死別期」に分けられる。 ・不安定期は「予期していた状態。そして、迅速なケア計画の見直し、治療が必要となる状況」と考え、増悪期は「予期していた状態。そして、迅速なケア計画で徐々に悪化している状況」と考える。

表 2 Karnofsky Performance Scale (KPS)

質問	100
普通の生活・労働が可能。特に軽い臨床症状があるが、正常活動可能	90
かなり臨床症状があるが、努力して正常の活動可能	80
自分自身の世話ができるが、正常の活動・労働することは不可能	70
自分に必要なことはできるが、ときどき介護が必要	60
病状を考慮した看護および定期的な医療行為が必要	50
助けを。適切な看護および看護が必要	40
全く動けず、入浴が必要だが死は望んでいない	30
非常に重症。入浴が必要で絶的な介護が必要	20
死期が迫っている	10
死	0

(Karnofsky DA, 1948. 文獻1より引用)

倦怠感

Assessment Tool

Cancer Fatigue Scale (CFS), Brief Fatigue Inventory (BFI), Multidimensional Fatigue Inventory (MFI), Functional Assessment of Chronic Illness Therapy - Fatigue (FACIT-Fatigue), ECOG-PS, CFS, CFS-CO, Edmonton Symptom Assessment System revised (ESAS-r), Piper Fatigue Scale (PFS revised), NRS Cancer Fatigue Scale (NRS-CFS).

概要

倦怠感の評価ツールには利用可能なものが数多くある。研究を完了するにあたり、結果の公表を必要に置くことは重要である。世界中で用いられている指標を利用することにより、その研究の結果を他の研究と比較することが可能となり、質的評価に際するという仮定を強められる。意図としては、将来の研究に役立てたいという意図で特設となりうる。本稿では、概観ある質問のうち、日本語で利用できるものについて、具体的な入手方法も含め紹介する (表1)。

主な尺度

CFS

Cancer Fatigue Scale (CFS) はわが国で開発された質問票である⁹⁾。CFSは15項目の質問からなり、それに対して「はい」「いいえ」(とて)の5段階リッカートスケールによる回答を得る。各項目のスコアを合計点 (0~60点) が総合的倦怠感を示し、高値であるほど倦怠感が高値であることを示す。CFSのサブスケールは、倦怠感が身体症状性、精神症状性、認知症状性の3つの尺度から構成されている点である。

【入手方法・使用条件など】

本質問票は、国立がん研究センター情報基盤学グループより公開されており、インターネットから入手可能である。スコアリングマニュアル

BFI日本語版

Brief Fatigue Inventory (BFI) は米国で開発された質問票であり¹⁰⁾、日本語版の信頼性、妥当性の検討が行われている¹¹⁾。BFIの特徴は簡便性や、解釈しやすいこと、倦怠感による生活への支障を含むことである。BFIはこの24時間以内の倦怠感の程度について3項目と倦怠感による生活への支障の6項目の計9項目からなる。各項目は0~10のNumeric Rating Scale (NRS) で評価し、9項目の平均点を算出する。24時間のうち最も強い倦怠感のスコアを用いて、倦怠感(1~3)、中等度(4~6)、重症(7~10)と重症度が判定されることとなる。

【入手方法・使用条件など】

BFI日本語版は、国立がん研究センター情報基盤学グループより公開されており、インターネットから入手可能である。スコアリングマニ

- 2 心配・気がかり 神田清子 … 153
- 3 スピリチュアリティ 市原香織・近藤めぐみ・田
- 4 レジリエンス 清水陽一 … 165
- 5 コミュニケーション 白井由紀 … 169
- 6 ソーシャルサポート 吉田沙蘭 … 173
- 7 死生観 丹下智香子 … 176

サマリー... 184

- 1 一般的な QOL 鈴鴨よしみ … 185
- 2 がん特異的な QOL 山口拓洋
- 3 緩和ケアの QOL 清水陽一 … 193
- 4 個別化された QOL 大生定義 … 199
- 5 遺族による QOL の代理評価 宮下光令 … 207
- 6 がん医療に対する安心感 五十嵐歩 … 210
- 7 患者による医療の質の評価 佐藤一樹 … 212
- 8 遺族による医療の質の評価 佐藤一樹 … 219
- 9 医療者による医療の質の評価 菅野雄介 … 227
- 10 高齢者施設ケアにおける緩和ケアの質の評価 廣岡 隆
- 11 認知症の緩和ケアの質の評価 五十嵐尚子 … 234
- 12 小児緩和ケア 名古屋祐子 … 238

サマリー… 248

- 1 家族のQOL 川原美紀 … 249
- 2 家族機能 本田順子 … 253
- 3 介護経験・介護負担感 川原美紀 … 256
- 4 悲嘆 青山真帆 … 260
- 5 死別後の対処（コーピング） 浅井真理子 … 267

サマリー … 272

- 1 医療者の知識 新幡智子 … 273
- 2 医療者の実践・態度 中澤葉字子 … 279
- 3 医療者の困難感・自信 中澤葉字子 … 289
- 4 医療者のストレス 福森崇貴 … 296
- 5 予後予測 馬場美華 … 301
- 6 意思決定支援 濱吉美穂 … 311

表3 評価ツールの信頼性・妥当性

尺度名	allocation 論文の有無		日本語論文		Validation 論文の対象	妥当性試験の概要	信頼性試験の概要
	日本語版	原語	日本語版	Validation 論文			
COPE	○	○	Otsuka (2008) ¹⁾ 大塚 ³⁾	高校と中学の 教師の294人	因子妥当性、併存的 一貫性、内因一貫性 が示されている		
Brief COPE	○	○	Otsuka (2008) ²⁾ 大塚 ³⁾	労働者 2,000 人	因子妥当性、内因一 貫性が示されている		
MAC scale 日本 版版	○	○	野智 (1997) ⁴⁾	がん患者 455 人	因子妥当性、併存的 妥当性が示されている	再テスト信頼性 が示されている	
PACS	○	—	上田 (2016) ⁶⁾	がん患者 236 人	因子妥当性、併存的 妥当性、内因一貫性 が示されている	折半法による信 頼性が示されて いる	
SEAC	○	—	平井 (2001) ⁸⁾	ホスピス外来通 院口、人達への がん患者 47 人	因子妥当性、内因一 貫性が示されている		
BFS-R	○	—	貴 (2014) ⁹⁾	がん患者の参加 者 281 人	因子妥当性、併存的 妥当性、内因一貫性 が示されている		
外来化学療法に 関する 意思決定の パナシス尺度	○	—	荒井 (2003) ¹⁰⁾	がん患者 105 人	因子妥当性、内因一 貫性、構成概念妥当 性が示されている		

表4 ツールの入手方法・使用条件など

尺度名	入手方法	使用状況	連絡先	備考
COPE	著者に連絡	不明	Otsuka (2008) に記載	
Brief COPE	著者に連絡	不明	Otsuka (2009)・大塚 (2008) に記載	
MAC scale 日本語版	著者に連絡	必要	明智 (1997) に記載	
PACS	著者に連絡	必要		
SEAC	ホームページ http://grappo.jp/archives/29	不要	http://grappo.jp/archives/29 に記載	
RFS-R	著者に連絡	不明		
外来化学療法に関する意思決定のバランスス	ホームページ http://grappo.jp/archives/33	不要	http://grappo.jp/archives/33 に記載	アンケート調査などに組み込んで評価できるが、可能であれば直接確認して1項目ずつ確認しながら評価した方がよい

ツールの入手方法・使用条件など

紹介したツールの入手方法・使用条件を表4

に示す。SEACと意思決定のバランス尺度はホームページに掲載されている。他の尺度は文献を参照していただきたい。

表 1 家族機能尺度

[illegible]

(※ 法務省発、△田原子 実証実験のアクセスメント法—FFFS 日本版 1 の中、イ。法務省発、編 エディテックス：2008 年 4 月)

● 個々の尺度を使うときの注意点は何か、許諾はどうすればいいのか？

VII 地域連携・在宅ケアの評価とツール

サマリー … 322

- 1 在宅ケア 山岸暁美 … 323
- 2 地域連携 藤田淳子 … 328
- 3 訪問看護 山口敦子 … 335
- 4 退院支援 永田智子 … 338

VIII 患者・家族のための臨床ツール

サマリー … 344

- 1 患者・家族向けパンフレット 林あり子 … 344
- 2 退院支援・退院調整プログラム 山岸暁美 … 348
- 3 スピリチュアルケア 市原香織・田村恵子 … 351
- 4 緩和ケアのニーズの評価 坂下明大 … 361
- 5 緩和ケアチームの評価 坂下明大 … 369
- 6 臨床倫理 清水哲郎 … 376

索引 … 385

在宅ケアの評価とツール									
退院後も医療や看護を継続する必要がある患者の入院中のケアにおいて、あなたが賛成していることについてご回答下さい。									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1. 患者・家族の今後の療養に関する意向の確認									
1) 自宅で過ごすことについて、患者がどう思っているかをきいている	1	2	3	4	5	6			
2) 「どのような状態になったら退院したい」と考えているかを意識にきいている	1	2	3	4	5	6			
3) 患者が自宅で過ごすことについて、家族がどう思っているかをきいている	1	2	3	4	5	6			
4) 「どのような状態になったら退院したい」と考えているかを意識にきいている	1	2	3	4	5	6			
5) 家族が退院後の介護にどれくらいの負担を感じるかをきいている	1	2	3	4	5	6			
2. ケアのシンプル化									
1) 入院中から退院後も患者・家族が実施できる圧着・ケアの方法にしている	1	2	3	4	5	6			
2) 退院やケアチーム管理の手順など、患者・家族が自宅でできるように、入院中からできるだけのシンプル化にしている	1	2	3	4	5	6			
3) 入院中から退院後も患者・家族が実施できる圧着・ケアの方法にしている	1	2	3	4	5	6			
4) 退院後の患者の生活を予測して、入院中のケアを評価している	1	2	3	4	5	6			
5) 入院中から退院後も患者・家族が実施できる圧着・ケアの方法にしている	1	2	3	4	5	6			
3. 地域の医療者との連携									
1) 患者も退院1週間前くらいには訪問看護ステーションに相談するように心がけている	1	2	3	4	5	6			
2) 患者も退院1週間前くらいには訪問看護ステーションに相談するように心がけている	1	2	3	4	5	6			
3) なるべく早くケアマネジャーに相談するよう心がけている	1	2	3	4	5	6			
4) 訪問看護ステーションと連絡を密にするなど、顔の見える関係をつくらせている	1	2	3	4	5	6			
5) 退院後、訪問看護ステーションやケアマネジャーと合同でカンファレンスをするよう心がけている	1	2	3	4	5	6			
4. 退院後の療養環境に合わせた患者・家族指導の実施									
1) 退院後に必要な医療機関（療養施設、ケアマネジャー、訪問看護など）について、患者・家族に十分に説明している	1	2	3	4	5	6			
2) 退院後、患者・家族が安心して、居るべき場所を確保できるように入院中に確認している	1	2	3	4	5	6			
3) おむつ交換が必要な患者の場合は、更衣室に家族が対応できるように入院中に確認している	1	2	3	4	5	6			
4) 退院後、手洗いの場所とその対応について患者・家族に説明している	1	2	3	4	5	6			
5) 退院後に必要な衛生材料（ガーゼ、消毒、ケアマネジャー等）が調達できるように入院中に確認している	1	2	3	4	5	6			
5. 退院後の生活に関するアセスメント									
1) 自宅のトイレ、風呂、ベッド等の環境についてアセスメントしている	1	2	3	4	5	6			
2) 自宅のトイレ、風呂の取替等の修繕や移動方法のアセスメントしている	1	2	3	4	5	6			
3) 退院後の修繕・修繕・家事など生活支援の必要性をアセスメントしている	1	2	3	4	5	6			
4) 患者が退院後、自宅でどのように生活するかをアセスメントしている	1	2	3	4	5	6			
5) 退院後の療養方法の必要性をアセスメントしている	1	2	3	4	5	6			

図1 在宅の視点のある病棟看護実践

324

このような要望に応えるために本書が生まれた

書籍注文	
緩和ケア・がん看護 臨床評価ツール 大全	本体 6,200 円
	冊

お名前	様	TEL
〒		
ご住所		
E-mail		

ご注文は **03-5832-6172**
FAX 番号 右のQRコードからもご注文いただけます 青海社へ



株式会社 青海社 〒113-0031
東京都文京区根津1-4-1 河内ビル
tel 03-5832-6171/fax 03-5832-6172
e-mail info@seikaisha.blue

3

症状などの包括的評価 (2)

—代理評価

Assessment Tool

Support Team Assessment Schedule Japanese version (STAS-J), Palliative Outcome Scale (POS), IPOS (Integrated POS), Support Team Assessment Schedule-Japanese symptom version (JTAS症状版)

概要

一般的にがん患者の身体・精神症状は主観的なものであり、患者の自己評価に基づきアセスメントすることが原則である。しかし、がん患者は身体機能や認知機能の低下、意識レベルの低下などにより、自らの症状を訴えることが難しい場合がある。そのような場合に、代理評価による症状や患者を取り巻く状況の評価が行われる。このような尺度として日本では従来、Support Team Assessment Schedule (STAS-J)、およびSTAS-J症状版が用いられてきた^{1,2)}。世界的にはSTASはその後継版である Palliative Outcome Scale (POS), IPOS (Integrated POS) にその座を譲り渡したといえる。現在、IPOS日本語版の作成がほぼ終了し、今後は日本ではSTASではなくIPOSが広く利用されていくことになるだろう。

主な尺度

主な尺度を表1に示す。

STAS-J

Support Team Assessment Schedule Japanese version (STAS-J) は英国の Higginson らによって緩和ケアのクリニカル・オーディットのために開発された、緩和ケアを受ける患者・家族の状態を包括的に評価する尺度である³⁾。主要項目として「痛みのコントロール」「症状が患者に及ぼす影響」「患者の不安」「家族の不安」「患者の病状認識」「家族の病状認識」「患者と家

族のコミュニケーション」「医療専門職間のコミュニケーション」「患者・家族に対する医療専門職とのコミュニケーション」の9項目から構成され、医師、看護師など医療専門職による代理評価という方法をとるため、患者に負担を与えず全例の評価が可能であることから、日本で広く利用されてきた^{1,4)}。

STAS-J症状版

Support Team Assessment Schedule Japanese symptom version (JTAS症状版) は、STAS-Jの2つ目の項目である「症状が患者に及ぼす影響」を利用して22の症状を医師や看護師が評価する尺度である²⁾。すべての項目を0～4の5段階の同じ基準で評価することができ、症状の強さや頻度を直接的に評価するのではなく、「症状がどれくらい日常生活に影響を与えるか」「現在の治療の変更や追加の処方が必要か」という基準で評価するため、代理評価尺度として使いやすい性質をもつ。

POS/IPOS

Palliative Outcome Scale/Integrated Palliative Outcome Scale (POS/IPOS) (図1, 図2) はSTASの欠点を克服し、代理評価だけでなく患者評価にも対応できるように1999年に作成された⁵⁾。当初はPOSオリジナル版と症状版であるPOS-Sが開発されたが、現在はこれらを統合した(IPOS)が用いられている⁶⁾。POS/IPOSは欧州を中心に10以上の言語に翻訳され20カ国で利用されており、患者の症状の

表 1 代理評価による症状などを包括的に評価するおもな尺度

尺度名	測定概念	測定者	特徴と使い分け
STAS-J	緩和ケアを受ける患者・家族の状態の包括的評価	医療者	・緩和ケアのクリニカルオーディットのために作成された ・日本での使用経験が豊富で、マニュアルや日本語書籍なども存在する ・0～4段階で各段階に説明がついているので分かりやすい ・代理評価尺度であるため、患者に負担を与えず全例の評価が可能である
STAS-J	身体症状・精神症状	医療者	・STAS-Jの症状版 ・すべての症状を0～4の5段階の同じ基準で評価することができる ・症状の日常生活への影響、現在の治療の変更や追加の処方が必要かという基準で評価するため、症状の代理評価尺度として使いやすい
IPOS	身体症状・心理的・スピリチュアルな問題、患者の気がかりなど	患者・医療者	・STASの後継版。世界中で広く使われている ・STAS同様0～4段階で各段階に説明がついているので分かりやすい ・STAS-Jと同じように使えるため、STAS-Jからの移行も容易と思われる ・患者版も用意されている ・今後、日本でも広く用いられる可能性が高い
ESAS-r-J	身体症状、精神症状、全体的な調子	患者・医療者	・北米を中心に広く用いられている。 ・0～10のNRSで評価するので、変化に対する感度が高いことが期待される ・原則は患者評価であるが、介護者（家族）や医療者の評価でも用いることができる ・NRSなのでスコアの基準が明確ではなく、代理評価がしにくい可能性がある
IDAS	身体症状、精神症状、日常生活活動	医療者	・症状だけでなく日常生活活動も同時に評価できる ・グラフ表示により、患者の全体像や変化を捉えやすい ・簡単に使用開始できるエクセルシートが用意されている⁹⁾
MSAS-遺族評価版	身体症状（頻度、強さ、苦痛）	遺族	・MSASの身体症状を遺族の評価によって行う

表 2 ツールの信頼性・妥当性

尺度名	日本語版のValidation論文の有無	原版のValidation論文の有無	日本語版のValidation論文	Validation論文の対象	妥当性試験の概要	信頼性試験の概要
STAS-J	○	○	Miyashita (204) ¹⁾	緩和ケア病棟入院中のがん患者の50人、10の模擬症例	患者評価と看護師評価の一致性が示されている	模擬症例（シナリオ）による評価により評価者間信頼性が、評価内信頼性が示されている
STAS-J 症状版	○	○	Miyashita (2010) ²⁾	緩和ケアチーム診察中の患者120人	妥当性の検討は実施していない	緩和ケアチームの医師と看護師の評価者間信頼性が示されている
IPOS	○ （患者版） ※スタッフ版は投稿中	○	Sakurai (2019)	がん患者142人	併存妥当性、既知集団妥当性が検討されている	再テスト信頼性が検討されている
ESAS-r-J	○ （患者版）	○	Yokomichi (2015)	がん患者292人	併存妥当性、既知集団妥当性が検討されている	再テスト信頼性が検討されている
IDAS	×	—	—	—	—	—
MSAS-遺族評価版	投稿中	○ （患者版）	投稿中	がん患者の遺族393人	妥当性の検討は実施していない	再テスト法での評価者内信頼性が検討されている

本書における略語一覧

略 語	原 語
[A]	
ACP	Advance Care Planning 25, 180, 311
ADS	Agitation Distress Scale 126
AKPS	Australia-modified Karnofsky Performance scale 5
APS	Abbey Pain Scale 46
APS-J	Abbey Pain Scale Japanese version 50
ARS	Adolescent Resilience Scale 167
ASCO	American Society of Clinical Oncology 116
ASCOT	Adult Social Care Outcomes Toolkit 185, 188
ATDS-A	Attitude toward Death Scale for Adult 178
[B]	
BAPEN	British Association for Parenteral and Enteral Nutrition 99
BASC	Brief Assessment Scale for Caregivers of Medically Ill 256
BCWI	Brief Cancer-related Worry Inventory 153
BDI-II	Beck's Depression Inventory-second edition 114
BEDS	Brief Edinburgh Depression Scale 114
BFI	Brief Fatigue Inventory 58
BFLUTS	Bristol female lower urinary tract symptoms 74
BFS	Benefit Finding Scale 58
BGQ	Brief Grief Questionnaire 260,262
BI	Barthel Index 5
BIC	Burden Index of Caregiver 256
BPH	benign prostatic hyperplasia 74
BPI	Brief Pain Inventory 30
BPQ	Bereavement Phenomenology Questionnaire 260
BPS	Behavioral Pain Scale 36,305
BPS	Biological Prognostic Score 301
BRAT	Bereavement Risk Assessment T 260,262
BRS	Brief Resilience Scale 165
BRS-J	Brief Resilience Scale Japanese version 165
BS	Borg Scale 51
[C]	
CAD-EOLD	Comfort Assessment in Dying with Dementia 231,236

CAM	Confusion Assessment Method	132
CarGOQoL	CareGiver Oncology Quality of Life	249
CARS	Concerns About Recurrence Scale	123
CAS	Constipation Assessment Scale	62
CAS-J	Constipation Assessment Scale -Japanese version	62
CBI	Core Bereavement Items	260
CBS	Caregiver Burden Scale	256
CCES	Cancer Care Evaluation Scale	213
CCI	Caregiving Consequences Inventory	256
CCRS	Cancer-Chemotherapy Concerns Rating Scale	153
CCS	Communication Capacity Scale	126
CDI	Children's Depression Inventory	240
CD-RISC	Connor-Davidson Resilience Scale	165
CDS	Cancer Dyspnea Scale	51
CECS	Cortauld Emotional Control Scale	151
CES	Care Evaluation Scale	219
CES2	Care Evaluation Scale version 2	219
CES-D	Center for Epidemiologic Studies Depression Scale	114
CES-P	Care Evaluation Scale - Patient version	212
CFS	Cancer Fatigue Scale	58
CGA	ComprehensiveGeriatric Assessment	44
CHEOPS	Children's Hospital of Eastern Ontario Pain Scale	239
CINV	Chemotherapy-Induced Nausea and Vomiting	78
CLSS	Core Lower urinary tract Symptom Score	68,74
CNAQ	Council on Nutrition Appetite Questionnaire	101
COACH	Clinical Oral Assessment Chart	87
CODE	Care Of the Dying Evaluation	208
CONUT	Controlling Nutritional Status	101
CoQoLo	Comprehensive Quality of Life Outcome inventory	189,190,196
CPOT	Critical-Care Pain Observation Tool	109
CPS	clinical prediction of survival	301,305
CQLI	Caregiver Quality of Life Index	249
CQOLC	Caregiver Quality of Life index-Cancer	249
CRA	Caregiver Reaction Assessment	256
CRO	Clinician-Reported Outcome	78

CRQ	Chronic Respiratory Disease Questionnaire	52
CRQ-D	Chronic Respiratory Disease Questionnaire-Dyspnea subscale	52,56
CRRS	Caregiver Roles and Responsibilities Scale	256
CSFET	Concentric Sphere Family Environment Theory	253
CSQ-8J	Client Satisfaction Questionnaire 8 Japanese version	213
CTCAE	Common Terminology Criteria for Adverse Events	78
CTD	Cognitive Test for Delirium	126
[D]		
DAI	Death Attitude Inventory	178
DAP	Death Attitude Profile	180
DAS	Death Anxiety Scale	178
DAUGS	Dysfunction After Upper Gastrointestinal Surgery	81
DBAS	Dysfunctional Beliefs and Attitudes about Sleep	140,142
DBAS-J	Dysfunctional Beliefs and Attitudes about Sleep-Japanese version	142
DCM	Dementia Care Mapping	235
DCP-PEM	Discharge Planning-Process Evaluation Measurement	338
DCS	Decisional Conflict Scale	311,313
DDS	Delirium Detection Scale	126
DIT	Distress and Impact Thermometer	118
DOS-B	Dying care Outcome Scale for Bereaved family members	204
D-PaP score	Delirium -Palliative Prognostic Score	305
DPS-B	Dying care Process Scale for Bereaved family members	205
DPWN	Discharge Planning of Ward Nurses	338
DQoL	Dementia Quality of Life Instrument	234
DRS-R-98	Delirium Rating Scale-revised-98	128
DSAT	Decision Support Analysis Tool	316
DS-DAT	Discomfort Scale-Dementia of Alzheimer Type	105,109
DSRS-C	Depression Self-Rating Scale for Children	240
DSSI	Duke Social Support Index	175
DSSI-J	Duke Social Support Index-Japanese version	173
DST	Delirium Screening Tool	132

DT	Dignity Therapy	159
[E]		
ECHO-D	Evaluating Care and Health Outcome	208
ECOG-PS	Eastern Cooperative Oncology Group - Performance Scale	3,301
ELNEC-J CQ	End of life Nursing Education Consortium-Japan Core Quiz	3
ELNEQ	End of life Nursing Education Questionnaire	273
EORTC	European Organization for Research and Treatment of Cancer	191
EORTC C15-Pal	European Organization for Research and Treatment of Cancer Quality of Life Questionnaire a shortened version for cancer patients in palliative care	196
EORTC QLQ-C30	European Organization for Research and Treatment of Cancer 30-item core quality of life questionnaire	189
EPDS	Edinburgh Postnatal Depression Scale	114
EPUAP	European Pressure Ulcer Advisory Panel	95
EQ-5D	EuroQol 5 Dimension	187,249
ESAS	Edmonton Symptom Assessment System	78
ESAS-r	Edmonton Symptom Assessment System-revised version	51
ESAS-r-J	Edmonton Symptom Assessment System revised Japanese version	10
ESPEN	European Society for Clinical Nutrition and Metabolism	99
ESS	Epworth sleepiness scale	138
[F]		
FACIT	Functional Assessment Chronic Illness Therapy-Spiritual	191
FACIT-Fatigue	Functional Assessment of Chronic Illness Therapy Fatigue	59
FACIT-Sp	Functional Assessment of Chronic Illness Therapy-Spiritual	160
FACQ-PC	Family Appraisal of Caregiving Questionnaire for Palliative Care	256
FACT-G	Functional Assessment of Cancer Therapy - General	189,196
FAD	Family Assessment Device	254
FATCOD	Frommelt Attitude Toward Care Of Dying scale	281

FFFS	Feetham Family. Function Survey	254
FIM	Functional Independent Measure	7
FIRST	Ford Insomnia Response to Stress Test	140
FIRST-J	Ford Insomnia Response to Stress Test -Japanese version	142
FLACC	Face, Legs, Activity, Cry, Consolability	239
FPPFC	Family Perception of Physician-Family Communication scale	231
FPS	Face Pain Scale	29
FRI	Family Relationships Index	254
FSPAPI	Face Scale for Pain Assessment of Preterm Infants	239
[G]		
GAD-7	Generalized Anxiety Disorder Scale-7	116
GDI	Good Death Inventory	204
GDI-P	Good Death Inventory for Pediatrics	242
GDS-J	Good Death Scale Japanese version	225
GEI	Grief Experience Inventory	260
GHQ	General Health Questionnaire	119
GPS	Glasgow Prognostic Scor	307
[H]		
HADS	Hospital Anxiety and Depression Scale	19
HAM-D	Hamilton Depression Scale	114
HCFS	Hirai Cancer Fatigue Scale	60
[I]		
IASP	International Association for the Study of Pain	30
ICDSC	Intensive Care Delirium Screening Checklist	133
ICECAP	ICEpop CAPability measure	185
ICG	Inventory of Complicated Grief	206,262
ICI	International Consultation on Incontinence	72
ICIQ-SF	ICI Questionnaire-Short Form	71
ICMRM	Intra-hospital cancer mortality risk model	301
IPSS	international prostate symptom score	70
IRLS	International Restless Legs Syndrome Rating Scale	141,142
ISI	Insomnia severity index	137
ITG	Inventory of Traumatic Grief	260
[J]		

JCOG	Japan Clinical Oncology Group	79,86
J-POS PI	Japan palliative care outcome scale prognostic index	301
J-RCS	Japan Relational Coordination Scale	329
JSPE	Jefferson Scale of Physician Empathy	169
[K]		
K-10	Kessler 10	119
K-6	Kessler 6	119
KASRP	Knowledge and Attitudes Survey Regarding Pain	276
KHQ	King's Health Questionnaire	72.79
KINDL	Kinder Lebensqualität Fragebogen	240
KPS	Karnofsky Performance Status Scale	3
[L]		
LANSS	Leeds Assessment of Neuropathic Symptoms and Signs	32
LSNS	Lubben Social Network Scale	173
[M]		
MAC	Mental Adjustment to Cancer scale	148
MADRS	Montgomery-Åsberg Depression Rating Scale	114
MASCC	Multinational Association of Supportive Care in Cancer	78
MAT	MASCC Antiemesis Tool	78
MBI	Maslach Burnout Inventory	296
MBI-ES	MBI-Educators Survey	298
MBI-GS	MBI-General Survey	298
MBI-HSS	MBI-Human Services Survey	298
MCID	Minimal Clinical Important Difference	27
MDAS	Memorial Delirium Assessment Scale	129
MDASI	MD Anderson Symptom Inventory	361
MDASI-J	MD Anderson Symptom Inventory Japanese version	12
MDS-PC	Minimum Data Sets-Palliative Care	231
MFI	Multidimensional Fatigue Inventory	59
MGM	Miyabayashi Grief Measurement	260
MINI-COG	Mini-Cognitive Assessment Instrument	44, 50
mMOS-SS	modified Medical Outcomes Study-social support survey	173
MMSE	Mini-Mental State Examination	99

MNA		Mini Nutritional Assessment	100
Modified models	PiPS	Modified Prognosis in Palliative Care Study models	307
MP		Medical Personnel	298
MPQ		McGill Pain Questionnaire	32
MQOL		McGill Quality of Life Questionnaire	193
MSAS		Memorial Symptom Assessment Scale	12
MST		Malnutrition Screening Tool	100
MSPSS		Multidimensional Scale of Perceived Social Support	173
MUST		Malnutrition Universal Screening Tool	99
MVQOLI		Missoula-VITAS Quality of Life Index	197
[N]			
NCCN		National Comprehensive Cancer Network	27
NCD		Nursing Care Scale for Dying Patients and Their Families	226
NCI		National Cancer Institute	86
NCI-CTCAE		National Cancer Institute Common Terminology Criteria for Adverse Events	103
NDD		Nurse ' s Difficulty Scale for Dying Patients and Their Families	226
NDPAS		Nurses' Discharge Planning Ability Scale	339
NEECHAM		Neelon and Champagne	132
NIAPAS		Neonatal Infant Acute Pain Assessment Scale	239
NIPS		Neonatal Infant Pain Scale	239
NLR		Neutrophil to Lymphocyte Ratio	302
NPQ		Needs of Parents of hospitalized children Questionnaire	243
NPS		Neutrophil Platelet Score	302
NPUAP		National Pressure Ulcer Advisory Panel	95
NRS		Numerical Rating Scale	12
NSDDM		Nursing Model for Supporting Shared Decision Making	311, 316
NSS		Nursing Stress Scale	296
NuDESC		Nursing Delirium Screening Scale	132
[O]			
OAB-q		Overactive Bladder-Questionnaire	74
OABSS		Overactive Bladder Symptom Score	70

OAG	Oral Assessment Guide	85
OHAT	Oral Health Assessment Tool	85
OHRI	Ottawa Hospital Research Institute	311, 313
OPPS	Objective palliative prognostic score	302, 307
OPS	Objective prognostic score	301
OPTIM	Outreach Palliative care Trial of Integrated regional Model	273
[P]		
PAC-QO	Patient Assessment of Constipation Quality of life	62, 67
PACS	psychological adjustment of cancer survivors	149
PAC-SYM	Patient Assessment of Constipation Symptoms	62
PAINAD	Pain Assessment in Advanced Dementia	110
PaP score	Palliative Prognostic Score	305
PaPEQu	Parental Paediatric End-of-Life CARE Needs Questionnaire	241
PCDS	Palliative Care Difficulties Scale	289
PCKT	Palliative Care Knowledge Test	273
PCKT	The Palliative Care Knowledge Test	273
PCPS	Palliative Care self-reported Practices Scale	279
PCQN	Palliative Care Quiz for Nursing	276
PCS	Pain Catastrophizing Scale	32
PCS	Physician Compassion Scale	169, 171
PDAS	Pain Disability Assessment Scale	36
PEACE-Q	Palliative care Emphasis program on symptom management and Assessment for Continuous medical Education-Quiz	273
PedsQL	Pediatric Quality of Life Inventory	240
PFS	Piper Fatigue Scale	60
PG13	Prolonged Grief Disorder	262
PG-SGA	Patient-Generated Subjective Global Assessment	99
PHQ	Patient Health Questionnaire	116
PI	Prognostic Index	302
PIPP	Premature Infant Pain Profile	239
PiPS	Prognosis in Palliative Care Study	301
PiPS models	Prognosis in Palliative Care Study predictor models	301

PLR	Platelet to Lymphocyte Ratio	302
PMI	Pain Management Index	30
PNI	Prognostic Nutritional Index	302
POI	Palliative Care Phase of Illness	7
POMS	Profile of Mood Status	119
POS	Palliative Care Outcome Scale	361
POS/IPOS	Palliative Outcome Scale/Integrated Palliative Outcome Scale	17
PPI	Palliative Prognostic Index	301, 302
PPP	Pa+A238ediatric Pain Profile	239
PPS	Palliative Performance Scale	3, 301
PRO	patient-reported outcome	78
PRO-CTCAE	Patient-Reported Outcomes version of the Common Terminology Criteria for Adverse Events	103
ProQOL	Professional Quality of Life Scale	300
PSQ	Patient Satisfaction Questionnaire	169, 171
PSQI	Pittsburgh sleep quality index	137
PSS	Perceived Stress Scale	14
[Q]		
QALY	Quality-Adjusted Life Year	185
QEOLC	Quality of End-of-Life Care	227
QIDS-SR	Quick Inventory of Depressive Symptomatology- Self Report	116
QODD	Quality of Death and Dying instrument	205
QOL	Quality of Life	376
QOL-ACD	QOL Questionnaire for Cancer Patients Treated with Anticancer Drugs	189
QOL-ACD-B	QOL-Questionnaire for Cancer Patients Treated with Anti-Cancer Drugs-the Breasta	190
QoL-AD	Quality of Life Alzheimer's disease	234
QOL-CSV	Quality of Life Patient/Cancer Survivor Version	189, 191
QOL-D	Quality of life inventory for elderly with dementia	234
QOL-FV	Quality of Life-Family Version	249
QOLLTI-F	Quality of Life in Life Threatening Illness- Family Version	249
QUAL-E	Quality of Life at the End of Life	197
QUEST	Questionnaire for the Diagnosis of Reflux Disease	79

[R]	
RACP	Readiness of the Advanced Care Planning scale 316
RASS	Richmond Agitation-Sedation Scale 105
RCT	randomized controlled trial 100
RDOS	Respiratory Distress Observation Scale 52
RLS	Restless Legs Syndrome 141
ROAG	Revised Oral Assessment Guide 85
RS	Resilience Scale 165
RSCD	Regional Study of Care for the Dying 205
RSES	Rosenberg Self-Esteem Scale 162
[S]	
SADS	Schedule for Affective Disorders and Schizophrenia 116
Scored PG-SGA	Scored Patient-Generated Subjective Global Assessment 99
SD 法	Semantic Differential method 180
SDM-9	9-item Shared Decision Making Questionnaire 313
SDS	Self-rating Depression Scale 116
SDS	Symptom Distress Scale 14
SEAC	Self-efficacy scale for advanced cancer 149
SEIQoL	Schedule for the Evaluation of Individual Quality of Life 199
SEIQoL-DW	Schedule for the Evaluation of Individual QoL-Direct Weighting 199
SF-12	12-Item Short-Form Health Survey 185
SF-36	36-Item Short-Form Health Survey 185, 249
SF-8	8-Item Short-Form Health Survey 185
SFE	Survey of Family Environment 253
SF-MPQ2	revised version of the SF-MPQ 32
SGA	Subjective Global Assessment 99
SIGH-D	Structured Interview Guide for the Hamilton Depression Rating Scale
SIR	Short Interpersonal Reactions Inventory 151
SM-EOLD	Symptom Management at the End-of-Life in Dementia 235
SMH	St. Mary's Hospital Sleep Questionnaire 140
SNAQ	Simplified Nutritional Appetite Questionnaire 101
SNI	Social Network Index 173

SpiPas	Spiritual Pain Assessment Sheet	356
SQiD	Single Question in Delirium	126
SSQ	SSQ Social Support Questionnaire	173
STAI	State-Trait Anxiety Inventory	117
STAIC	State and Trait Anxiety Inventory for Children	240
STAS	Support Team Assessment Scale	110
STAS-J	Support Team Assessment Schedule Japanese version	17
SWBS	Spiritual Well-Being Scale	161
SWC-EOLD	SWC-EOLD Satisfaction with Care at the End-of-Life in Dementia	235
[T]		
TIME	Toolkit of Instruments to Measure End of life care	205
TiOS	Trust in Oncologist Scale	171
TMD	Total Mood Disturbance	119
TRIG	Texas Revised Inventory of Grief	260, 261
TRS	Tachikawa Resilience Scale	165
[V]		
VDS	Verbal Descriptor Scales	29
VOICES-SF	Views of Informal Carers-Evaluation of Services-Short Form	205
VRS	Verbal Rating Scale	29,78
[W]		
WHOQOL	World Health Organization Quality of Life	249
[Z]		
ZBI	Zarit Burden Interview	256